



2020年5月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年10月11日

上場会社名 株式会社IGポート

上場取引所 東

コード番号 3791 URL <http://www.igport.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石川光久

問合せ先責任者 (役職名) 管理担当執行役員 (氏名) 栗本典博

TEL 0422-53-0257

四半期報告書提出予定日 2019年10月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年5月期第1四半期の連結業績(2019年6月1日～2019年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年5月期第1四半期	1,975	6.9	171		169		91	
2019年5月期第1四半期	2,122	1.0	141		145		134	

(注) 包括利益 2020年5月期第1四半期 93百万円 (%) 2019年5月期第1四半期 174百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年5月期第1四半期	18.56	
2019年5月期第1四半期	27.41	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年5月期第1四半期	10,214	5,096	49.5
2019年5月期	9,895	5,036	50.5

(参考) 自己資本 2020年5月期第1四半期 5,058百万円 2019年5月期 4,993百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年5月期		0.00		5.00	5.00
2020年5月期					
2020年5月期(予想)		0.00		5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年5月期の連結業績予想(2019年6月1日～2020年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,839	22.2	221		220		138		28.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 社 (社名) 、 除外 1 社 (社名) 株式会社ジーベック

当第1四半期連結会計期間より、当社の連結子会社であった株式会社ジーベックは、2019年6月1日付で当社の連結子会社である株式会社プロダクション・アイジーを存続会社として吸収合併したことにより除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年5月期1Q	5,055,400 株	2019年5月期	5,055,400 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2020年5月期1Q	148,510 株	2019年5月期	148,510 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2020年5月期1Q	4,906,890 株	2019年5月期1Q	4,906,958 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかに回復して推移しているものの、アメリカの保護主義政策による米中貿易摩擦の影響等により、世界経済の減速を示す指標が増え、先行きは不透明な状況となっております。

このような事業環境のもと、当社グループはアニメーション作品の企画・制作を行う映像制作事業、コミック雑誌等の企画・製造、販売及び電子コミックスの配信を行う出版事業、作品の二次利用による印税・収益分配金等を得る著作権事業に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,975,276千円（前年同期比6.9%減）、経常利益は169,020千円（前年同期は145,324千円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は91,095千円（前年同期は134,475千円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

① 映像制作事業

映像制作事業におきましては、テレビ用アニメーション「歌舞伎町シャーロック」「ヴィンランド・サガ」「真・中華一番！」等、その他ゲーム用・CM用のアニメーションを制作いたしました。

映像制作事業では、引き続きCG制作費や外注費の高騰、制作期間の長期化により厳しい状況が続いていますが、納品しました一部の作品について改善がみられました。

以上により、当事業の売上高は1,319,143千円（前年同期比17.7%減）、営業利益は125,757千円（前年同期は61,448千円の営業損失）となりました。

② 出版事業

出版事業におきましては、月刊誌「コミックガーデン」、コミックス「リィンカーネーションの花弁 10巻」「まもって守護月天！ 解封の章 4巻」等、定期月刊誌3点、並びに新刊コミックス・書籍22点を刊行しました。

また、既刊コミックスの「リィンカーネーションの花弁」「転生貴族の異世界冒険録」は、特に販売好調でありましたが、コミックスの販売月の変更により出版売上が減少したほか、マンガドア（漫画配信）のアプリ版が2019年6月より本格稼働しており、先行投資が続いております。

以上により、当事業の売上高は240,926千円（前年同期比6.0%増）、営業損失は20,821千円（前年同期は783千円の営業損失）となりました。

③ 著作権事業

著作権事業におきましては、「銀河英雄伝説 Die Neue These」「宇宙戦艦ヤマト」「進撃の巨人」「B: The Beginning」「風が強く吹いている」等のシリーズタイトルを中心に、二次利用による収益分配を計上しました。

以上により、当事業の売上高は365,791千円（前年同期比71.4%増）、著作権事業に係る減価償却費が前年同期と比べ141,506千円減少し、営業利益は123,384千円（前年同期は88,107千円の営業損失）となりました。

④ その他

その他の事業におきましては、雑誌のイラストやキャラクターの商品化、スマートフォン向けアプリ等により当事業の売上高は49,414千円（前年同期比37.8%減）、営業損失は38,001千円（前年同期は29,984千円の営業利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

資産におきましては、前連結会計年度末に比べ318,346千円増加し10,214,215千円となりました。主な要因は、映像マスターが330,875千円、仕掛品が318,080千円増加し、一方、現金及び預金が384,094千円減少したことによるものであります。

② 負債

負債におきましては、前連結会計年度末に比べ257,760千円増加し5,117,477千円となりました。主な要因は、未払金が171,196千円増加し、一方、受注損失引当金が115,887千円減少したことによるものであります。

③ 純資産

純資産におきましては、前連結会計年度末に比べ60,585千円増加し5,096,738千円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上及び配当金の支払いにより利益剰余金が65,818千円増加し、一方、非支配株主持分が4,490千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月期の業績予想につきましては、2019年7月12日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,497,237	3,113,142
受取手形及び売掛金	931,816	964,458
商品及び製品	124,770	134,939
仕掛品	2,840,281	3,158,361
貯蔵品	7,667	8,287
前渡金	32,400	—
その他	139,972	103,775
貸倒引当金	△938	△308
流動資産合計	7,573,206	7,482,657
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	498,994	490,968
土地	658,162	658,162
映像マスター(純額)	241,665	572,541
その他(純額)	102,921	95,215
有形固定資産合計	1,501,743	1,816,887
無形固定資産		
コンテンツ資産	360,459	446,314
その他	39,596	40,192
無形固定資産合計	400,055	486,507
投資その他の資産		
投資有価証券	152,688	151,289
その他	294,092	301,442
貸倒引当金	△25,918	△24,568
投資その他の資産合計	420,863	428,163
固定資産合計	2,322,662	2,731,558
資産合計	9,895,868	10,214,215

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	616,629	662,336
1年内返済予定の長期借入金	47,002	28,672
未払金	502,861	674,057
未払法人税等	8,867	36,304
前受金	2,635,051	2,694,371
預り金	182,356	239,905
賞与引当金	—	44,050
役員賞与引当金	13,641	1,131
返品調整引当金	41,023	36,973
受注損失引当金	204,515	88,627
その他	196,419	182,134
流動負債合計	4,448,366	4,688,564
固定負債		
長期借入金	200,000	200,000
株式給付引当金	35,496	35,496
退職給付に係る負債	51,827	52,001
役員退職慰労引当金	47,989	49,063
その他	76,036	92,352
固定負債合計	411,349	428,912
負債合計	4,859,716	5,117,477
純資産の部		
株主資本		
資本金	781,500	781,500
資本剰余金	2,132,016	2,132,016
利益剰余金	2,340,502	2,406,321
自己株式	△258,417	△258,417
株主資本合計	4,995,602	5,061,421
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△2,106	△2,850
その他の包括利益累計額合計	△2,106	△2,850
非支配株主持分	42,657	38,166
純資産合計	5,036,152	5,096,738
負債純資産合計	9,895,868	10,214,215

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年6月1日 至 2018年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年8月31日)
売上高	2,122,297	1,975,276
売上原価	2,054,138	1,558,106
売上総利益	68,158	417,169
返品調整引当金戻入額	1,840	4,050
差引売上総利益	69,998	421,219
販売費及び一般管理費	211,322	250,039
営業利益又は営業損失(△)	△141,323	171,179
営業外収益		
受取利息	74	151
受取賃貸料	6,781	5,792
その他	1,047	328
営業外収益合計	7,903	6,271
営業外費用		
支払利息	408	251
為替差損	679	169
賃貸収入原価	6,033	4,701
知的財産関連費用	2,723	2,003
その他	2,059	1,305
営業外費用合計	11,904	8,431
経常利益又は経常損失(△)	△145,324	169,020
特別損失		
減損損失	1,214	35,241
特別損失合計	1,214	35,241
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△146,539	133,779
法人税、住民税及び事業税	18,111	36,148
法人税等調整額	11,477	3,472
法人税等合計	29,589	39,620
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△176,129	94,158
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△41,653	3,063
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△134,475	91,095

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年6月1日 至 2018年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年8月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△176,129	94,158
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	1,196	△743
その他の包括利益合計	1,196	△743
四半期包括利益	△174,932	93,415
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△133,278	90,352
非支配株主に係る四半期包括利益	△41,653	3,063

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年6月1日 至 2018年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	映像制作 事業	出版事業	著作権事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,602,078	227,292	213,475	2,042,846	79,451	2,122,297
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,602,078	227,292	213,475	2,042,846	79,451	2,122,297
セグメント利益又は損失 (△)	△61,448	△783	△88,107	△150,339	29,984	△120,354

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、原稿(雑誌のイラスト)や商品販売等を行っています。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	△150,339
「その他」の区分の利益	29,984
全社費用(注)	△20,968
四半期連結損益計算書の営業損失	△141,323

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

(固定資産にかかる重要な減損損失)

当第1四半期連結累計期間において、「映像制作事業」に係る減損損失1,214千円を計上しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年6月1日至2019年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	映像制作 事業	出版事業	著作権事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,319,143	240,926	365,791	1,925,861	49,414	1,975,276
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,319,143	240,926	365,791	1,925,861	49,414	1,975,276
セグメント利益又は損失(△)	125,757	△20,821	123,384	228,321	△38,001	190,320

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、原稿(雑誌のイラスト)や商品販売等を行っています。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	228,321
「その他」の区分の利益	△38,001
全社費用(注)	△19,140
四半期連結損益計算書の営業利益	171,179

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

(固定資産にかかる重要な減損損失)

当第1四半期連結累計期間において、「映像制作事業」に係る減損損失35,241千円を計上しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。